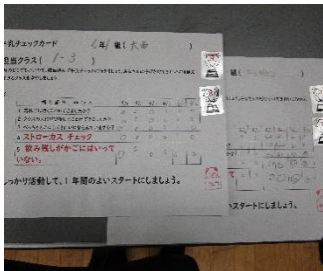


【様式 1】

①食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	愛媛県松山市
取組市町村名 取組団体・企業名	松山市立石井北小学校
取組の名称	食育月間の取組
実施時期	6月
取組内容に該当する 食育ピクトグラム	
取組内容	6月の食育月間の取組として「残食を減らそう」という活動目標を立てました。特に、4～5月には、約80名分の牛乳が残り、牛乳の残食が大変多いという問題がありました。そこで、前々から取り組んでいた「各クラスの牛乳チェックを充実させよう」というスローガンのもと、給食委員会30名を中心に活動しました。まず、委員会の時間に一人一人の取組目標を立て、タブレットで提出しました。次に、給食室にいらっしゃる調理員さんにインタビューしたところ、牛乳の残食の始末に困っているという話を聞きました。そこで、牛乳チェックの担当クラスを決め、残量の多い1年生から重点的に声掛けすることになりました。 週1回の呼び掛けを基本としていましたが、6年生を中心に毎日1年生教室に行く児童が現れ、牛乳チェックだけでなくおかずの残食への呼び掛けや食べ方の指導、片付けや食べ方の指導など1年学級担任とともに1年生の児童に呼び掛けました。このため、牛乳を残さず最後まで飲むことのできる児童が増えました。こうして、1年生と交流を図る中、6年生としての自覚も高まり、給食委員会の一員として新たな目標を持って食育に取り組む姿勢が見られるようになりました。 牛乳チェック 飲み残しがないか見ていると、5年2組は、飲み残しが多かった。6年生は残さず最後まで飲んでた。5年生も呼び掛けるときにとってきたので、これからも続けて欲しい。 〇残さず食べるために 全学年には難しいかもしれないけど低学年とかには牛乳チェックで、来た時に追加で食べ残しなども最後に確認し、食べ残しが少ない時は普通の時、多いときは△で一か月が終わったときにその評価を見て先生にコメント入れてもらってクラスの人に言ったらいいのかなあと思います。 【給食委員会児童の活動目標】   【チェックカード】 【活動の様子】